

自社課題発掘講座

企業がデータを活用するために本質的に何をすべきかを
真剣に検討しないまま、感覚的な情報収集や見える化システムの
導入などが先行してしまい、IoT 活用や DX 推進という言葉に
踊らされていませんか？

本講座では、グループワークを通して議論を行うことで、
自社における真の課題を発掘します。



参加
無料

定員 10名程度

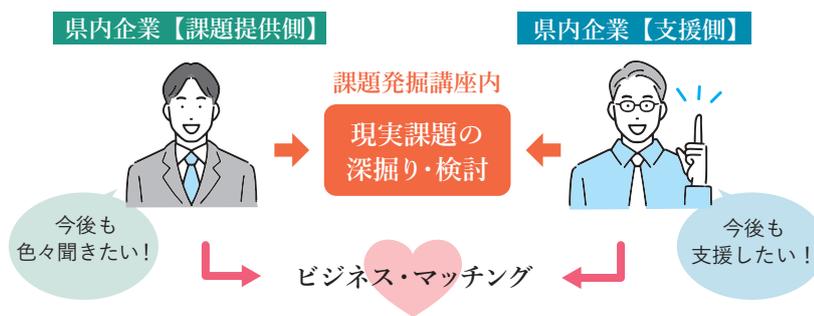
2024.7.2 Tue (全7回) 13:30~17:00 (開場 13:00~)

会場 富山県総合情報センター
(富山県富山市高田 527)

本講座は、「DX を推進したいが何から始めればよいかわからない」企業様を中心に、課題の定義などを
学び、同じ富山で活動するデジタル化の専門家と、IoT をはじめとするデジタルツールの活用も含めて
検討を進めることで、企業課題の発掘、並びに今後の支援パートナーとのマッチングを目的としています。



🔍 同じ状況の企業と議論を深めて、真の課題を発掘します。



講座ラインナップ

デジタル変革マインド養成講座

2024 6/18 (火) 13:30~17:00 お申し込みはこちら ▶



組織が DX を推進する上で4つの壁が障害になると言われています。4つの壁(『チーム育成の壁』『事業部との壁』『経営者との壁』『モチベーション維持の壁』)は、スキルやテクノロジーの理解ではなく、全て対人の壁となります。

デジタル変革マインドの養成は変革の8段階プロセスをベースに、先述の4つの壁を破壊しながら進めていくことで、DX は組織に根付いていきます。

自社課題解決講座 (全7回)

2024 2025 10/22 (火)~1/28 (火) お申し込みはこちら ▶



データ活用の本質は「意思決定に使えたか」に集約され、それが実現できないのは、「あるべき姿」もしくは「現状」のどちらかを正しく把握できていないため起こっている問題です。本講座ではこの部分を明らかにした上で、計数や KPI を設定します。業務の分解と思考軸による事象の切り取りによってアイデアが生まれ、それを価値となりうるか検証を繰り返すことが真の価値の発見(課題解決の恩恵)に繋がります。

スケジュール&概要

名称	講座内容	
プレワークショップ 7/2(火) 13:30~17:00 セミナー室 D	・VUCA 時代での価値定義と取り組むべき課題について	現状分析
第1回 講座 7/16(火) 13:30~17:00 セミナー室 AB	・現状の業務フローの棚卸し、体制と役割 ・顕在課題の共有 (参加者様が認識している課題感についてのチーム内共有)	
第2回 講座 7/30(火) 13:30~17:00 第1,2 会議室	・顕在課題の深堀 (人的生産時間、頻度・影響度の高い問題と業務フロー上での発生ポイント)	
第3回 講座 8/20(火) 13:30~17:00 セミナー室 AB	・現状分析 (フレームワークを使つての強みの抽出から存在意義の定義)	
第4回 講座 9/3(火) 13:30~17:00 セミナー室 AB	・あるべき姿の模索 (知的財産の棚卸とビジョンについて)	
第5回 講座 9/17(火) 13:30~17:00 セミナー室 D	・今後のビジョンの策定と会全体での共有	あるべき姿の模索
ビジネスマッチング 9/24(火) 13:30~17:00 セミナー室 AB	・発注側のビジョン等に対し受注側の伴走方針等の発表。 マッチングは札上げ方式。	ビジネス マッチング

※第1回からビジネスマッチングまで、全日程の参加を前提としております。



SHOEIgroup コンサルティング事業部
林崎 弘

■ 講師紹介

富山県出身。独立系 IT 企業 (受注側)、メーカー系 IT 企業 (発注側) にてシステム設計・開発に従事。その後、マネジメント専門のコンサルファーム (中立側) にてプロジェクトマネジメント業に勤しむ。2014 年に富山に U ターン。北陸コカ・コーラボトリング(株)のシステム子会社である(株)ヒスコムに入社後、2021 年に同グループ内の GRN (株)内にコンサルティング部門が新設され、立上げメンバーとして同部門へ転籍。県内企業に対して DX の考えをベースとした組織づくりやプロセスづくりのコンサルティングを行う。その後、2024 年に更なるシナジーを求め、正栄産業(株)に転職し現在に至る。

お申し込み方法



専用フォームからのお申し込み



◀ こちらの QR コードより
お申し込みください。



電話でのお問い合わせ・お申し込み

TEL 080-8699-8495

正栄産業株式会社 担当: 林崎